神戸税関広報の発行
本関と支署を結ぶきずなとして昭和26年7月から神戸税関ニュースが発行され、その後昭和31年1月から神戸税関広報へと発展した。
現在のタイトルデザインは昭和45年職員から募集したものである。

貿易展
貿易と地場産業の振興、税関に対する理解を深めるため各地で積極的に開催されている。

常設相談コーナーの開設
昭和59年5月から三の宮そごう新館兵庫県民サービスセンターに相談コーナーを開設、毎週月曜日と水曜日に税関相談官が詰めている。

神戸税関広報展示室オープン (昭.60.11.28) 従来の広報資料室を充実し、常設の展示室として、本関第1分館2階に設置。

税関幹部職員による部外講演
税関行政を紹介し、税関の使命、役割等について理解と協力を得ている。

税関見学会
小・中学生等を税関へ招き、税関業務の実態を紹介。